

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1

当初

事 項	ドクターヘリ運航事業費										予算主管課		医療対策課							
事 業 概 要	救急医療体制の充実を図るため、県内唯一の高度救命救急センターである県立中央病院を基地病院、搭乗医療スタッフの協力等を行う愛媛大学医学部附属病院を基幹連携病院としてドクターヘリを運航する。										始期		H28							
											終期									
K P I	出動件数																			
	KPI種別	上がると良い指標			R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度						
	時点・期間	R5.1			時点・期間	R 5年度			時点・期間	R 6年度			時点・期間	R 7年度			時点・期間	R 8年度		
	現状値	253 件			目標値	300 件			目標値	300 件			目標値	300 件			目標値	300 件		
					実績値	284 件			実績値	件			実績値	件			実績値	件		
					達成率	94.67 %			達成率	%			達成率	%			達成率	%		
コ ス ト				最終現計予算額	329,503 千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			
				決算額	312,811 千円			決算額	千円			決算額	千円			決算額	千円			
5 年 度	要因分析		評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） R5年度については①東予地区、南予地区の交通事故件数の減少（前年比77件減少）、②労災件数の減少 前年比958件減（率は34.3%減）の他、運用開始～コロナ禍前まで件数が伸びていたことから、訓練や啓発が十分にできなかったことが要因であると考えられる。 総括（事業最終年度の場合、要記入。）																	
			見直し方向性		改善		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 本事業により、救急患者の救命率の向上や後遺症の軽減等が期待されるため、継続して実施する必要がある。 更なるドクターヘリの積極的な活用を図るため、症例検討会や実働訓練等を通じて、出動要請を行う消防機関等との連携強化を、令和6年度中に図ることとしている。													

2

2月
補正

事 項	医療施設施設整備事業費										予算主管課		医療対策課							
事 業 概 要	地域医療の安定的な確保を図るため、病院における患者療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善のために病院が行う施設整備に対して助成を行う。										始期		H23							
											終期		-							
K P I	施設への補助実施率																			
	KPI種別	上がると良い指標			R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度						
	時点・期間	R4年度			時点・期間	R5年度			時点・期間	R6年度			時点・期間	R7年度			時点・期間	R8年度		
	現状値	100 %			目標値	100 %			目標値	100 %			目標値	100 %			目標値	100 %		
					実績値	100 %			実績値	%			実績値	%			実績値	%		
					達成率	100.00 %			達成率	%			達成率	%			達成率	%		
コ ス ト				最終現計予算額	68,327 千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			
				決算額	66,539 千円			決算額	千円			決算額	千円			決算額	千円			
5 年 度	要因分析		評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 総括（事業最終年度の場合、要記入。）																	
			見直し方向性		維持		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 引き続き施設への補助を継続し、地域医療の安定的な確保を図る必要がある。													

